

● 2012年度4月入学【修士課程・一般入試】

その1. 次の問いに答えなさい。

「学習者が自律的に学習する環境を作ることが教師の仕事である」という考え方について、あなたの意見を述べなさい。

その2. 次の3つの課題すべてに答えなさい。(解答はそれぞれ指定された解答用紙に記すこと)

2-1 コミュニケーションに関するストラテジーについて、次の3語を用いて述べなさい。

回避、パラフレーズ、話題転換

2-2 日本語を教える教師の成長について、次の3語を用いて述べなさい。

振り返り、学習者、教育観

2-3 これまでの日本の留学生政策について、次の3語を用いて述べなさい。

留学生受け入れ10万人計画、日本語能力試験、日本語教師養成課程

● 2011年度9月入学【修士課程・一般入試】

その1. 次の問いに答えなさい。

「教室の中で習う日本語と教室の外で聞く日本語は違う」という日本語学習者の発言をどのようにとらえるか、あなたの考えを述べなさい。

その2. 次の3つの課題すべてに答えなさい。(解答はそれぞれ指定された解答用紙に記すこと)

2-1 「好きくない」という表現について、次の3語を用いて述べなさい。

品詞、活用、意味

2-2 育成すべき日本語能力と教室活動の関係について、次の3語を用いて述べなさい。

パターン・プラクティス、ロールプレイ、プロジェクトワーク

2-3 言語能力評価の国際的な基準を設けようとする考えについて、次の3語を用いて述べなさい。

CEFR(Common European Framework of Reference for Languages)、

日本語能力試験(JLPT)、Can-do

● 2011年度4月入学【修士課程・一般入試】

その1. 次の問いに答えなさい。

日本語教育において「ことばを学習すること」と「ことばを教育すること」の関係について、あなたの考えを述べなさい。

その2. 次の3つの課題すべてに答えなさい。(解答はそれぞれの解答用紙に記すこと)

2-1 日本語の文型教育のあり方について、次の3語を用いて述べなさい。

構造文型、機能文型、コミュニケーション能力

2-2 「学習者の多様性」について、次の3語を用いて述べなさい。

学習スタイル、学習ストラテジー、ビリーフ

2-3 「つまらないものですが」を日本語の授業の中でどう扱うかについて、次の3語を用いて述べなさい。

文化、言語学習、社会的文脈

● 2010年度9月入学【修士課程・一般入試】

その1. 「日本国内の日本語教育」と「日本国外の日本語教育」の相違点と共通点について、あなたの考えを述べなさい。

その2. 次の3つの課題すべてに答えなさい。(解答はそれぞれ指定された解答用紙に記すこと)

2-1 日常会話における「うん」の働きについて、次の3語を用いて述べなさい。

応答詞、相づち、フィラー

2-2 プロジェクト・ワークについて、次の3語を用いて述べなさい。

学習者の主体性、教師の役割、コミュニケーション

2-3 言葉の「正しさ」について、次の3語を用いて述べなさい。

規範、言語コミュニティ、母語話者

● 2010年度4月入学【修士課程・一般入試】

その1. 「どんな授業がよいか」について、教師の教育観・学習観と学習者の教育観・学習観が異なる場合、どのようにしたらよいか、あなたの意見を述べなさい。

その2. 次の3つの課題すべてに答えなさい。(解答はそれぞれの解答用紙に記すこと)

2-1 「暑いですね」という発話の意味について、次の3語を用いて述べなさい。

発話者、場面、含意

2-2 習得過程で起きる現象について、次の3語を用いて述べなさい。

過剰般化、コミュニケーション・ストラテジー、中間言語

2-3 言語教育における社会・文化の捉え方について、次の3語を用いて述べなさい。

文化論、ステレオタイプ、一般の日本人

● 2009年度9月入学【修士課程・一般入試】

その1. 「よいチーム・ティーチング」とはどのようなものかについて複数の視点から説明し、それに対するあなたの意見を述べなさい。

その2. 次のA～Lのうち4問を選択して答えなさい。

- A) 清音と濁音の違いについて述べなさい。
- B) 日本語と中国語の自動詞と他動詞の異同について述べなさい。
- C) 日本語教育学は、外国人問題を扱う領域であるという考え方について、第二言語習得の観点から、あなたの考えを述べなさい。
- D) 「バスが来ない。」と「バスは来ない。」の違いとその要因を説明しなさい。
- E) 「申し出」をして断られた後の表現を教える際の留意点について述べなさい。
- F) 類義語の意味関係について、語例をあげて説明しなさい。
- G) ビジネスパーソンのための日本語教材について述べなさい。
- H) 日本語の教室で学習者同士が協働的に学ぶことと学習者それぞれが自律的に学ぶこととの関係について述べなさい。
- I) 「Problem-Posing」のアプローチについて説明し、日本語教育において援用する際の留意点を述べなさい。
- J) 「書き言葉の文法」と「話し言葉の文法」の相違点について具体的をあげて指摘し、そのような相違点が生じる要因について説明しなさい。
- K) 「日本人らしさ」「自然な日本語」「効果的な習得」、これらの表現に潜む学習観・教育観の問題性について述べなさい。
- L) 日本語教育を、言語教育政策と言語政策の観点から考えた場合、それぞれ留意すべき内容を具体例をあげて説明しなさい。